

日経平均株価の銘柄定期入れ替え等について

日本経済新聞社は、日経平均株価の構成銘柄について、以下のとおり定期入れ替えを実施します。また日経平均株価の一部構成銘柄が実施を予定している株式併合に対する算出上の取り扱いを以下のとおりとします。

1. 定期見直しによる銘柄入れ替えについて

実施日	コード	採用銘柄	コード	除外銘柄
10月1日	4751	サイバーエージェント (250)	5715	古河機械金属

注) 採用銘柄のカッコ内はみなし額面(円)。

定期見直し基準に照らし、市場流動性の観点からサイバーエージェント(セクター=消費)を新規採用します。またセクター間の銘柄過不足調整により、古河機械金属(同・素材)を除外します。銘柄は10月1日の算出から入れ替えます。

注) セクター:日経業種分類(36分類)を、技術、金融、消費、素材、資本財・その他、運輸・公共の6つに集約したもの。

2. 株式併合の取り扱いについて

次の8銘柄が実施を予定する株式併合に対しては、それぞれの併合比率に合わせて、9月26日の算出から、みなし額面を変更します。指数算出に用いる株価の水準が株式併合の前後で変わらないように、当該銘柄のみなし額面変更で調整するものです。したがって、この株式併合に伴う除数変更は発生しません。

コード	対象銘柄	併合比率	現みなし額面	新みなし額面
1812	鹿島(鹿島建設)	2:1併合	50円	100円
5232	住友大阪セメント	10:1併合	50円	500円
6501	日立製作所	5:1併合	50円	250円
6504	富士電機	5:1併合	50円	250円
6674	ジーエス・ユアサコーポレーション	5:1併合	50円	250円
6702	富士通	10:1併合	50円	500円
7911	凸版印刷	2:1併合	50円	100円
8354	ふくおかフィナンシャルグループ	5:1併合	50円	250円

以上